

**令和4年度第1回 研究大学強化促進事業  
「若手リーダー海外派遣プログラム研究員（渡航型）」申請書  
記入例**

所属部局名	大学院工学研究科	職名（学年）	助教
氏名	研究 太郎	性別	男
生年月日（和暦）	昭和58年1月1日	年齢（令和4年4月1日時点）	39歳
E-mail	zzz@tohoku.ac.jp		

派遣希望期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
派遣を希望する広義のベンチマーク校 （ベンチマーク校及び海外連携校）※	チューリッヒ工科大学
受け入れ予定部局名	物質科学学部
受け入れ予定研究者職名・氏名	教授・〇〇 〇〇
受け入れ予定機関との交渉状況	受入れについて打診し、内諾は得ている。

※1 以下より選択し記入してください。

ベンチマーク校：

シンガポール国立大学、チューリッヒ工科大学、カリフォルニア大学ロサンゼルス校、カリフォルニア大学サンタバーバラ校、ケンブリッジ大学、シカゴ大学

海外連携校：

リヨン大学、スウェーデン王立工科大学、カロリンスカ研究所、ヨーク大学、ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン、サウサンプトン大学、マインツ大学、デルフト工科大学、ケース・ウェスタン・リザーブ大学、ハーヴァード大学、マサチューセッツ工科大学、メリーランド大学カレッジパーク校、スタンフォード大学、メルボルン大学、パイロイト大学、ハワイ大学マノア校、ノボシビルスク国立大学、ペンシルベニア州立大学、ワーゲンゲン大学、アメリカ国立衛生研究所（NIH）、ミュンヘン工科大学、ユトレヒト大学、ワシントン大学、オックスフォード大学、バルデブロン研究所、カリフォルニア大学アーバイン校、フランス原子力・代替エネルギー庁、シドニー大学、ルーヴァン・カトリック大学、ソルボンヌ大学、フィレンツェ大学、トロント大学、マックスプランク地球外物理学研究所、ソウル大学校、北京大学

派遣に要する経費 (=国内旅費+国外旅費)	255 万円		
国内旅費 (=A+B)	5 万円		
鉄道費 (A)	航空費等 (B)		
5 万円	0 万円		
国外旅費 (=C+D+E)	250 万円		
鉄道費 (C)	航空費等 (D)		滞在費※ (E)
10 万円	40 万円		200 万円

6ヶ月までは30万円/月、  
それ以降は20万円/月となります。  
200万円=30万円×6ヶ月+20万円×1ヶ月

※派遣期間滞在費（6か月までは日当、宿泊費をあわせて月額30万円、それ以降は月額20万円）

（滞在費は、本プログラムにおける用務を、ひと月行った場合の支給額となります。）

そのため、派遣期間中に本プログラム以外の別の用務（例 科研費による出張等）が生じた場合、本プログラムから支給される滞在費は当該期間分減額されます。）

※以下の経費は本プログラムによる支援の対象外です。

①ビザ取得に係る旅費及び取得に係る費用、②本人以外の交通費及び滞在費

③国際共同大学院プログラム、卓越大学院プログラム等の海外留学

④他、「研究大学強化促進事業『若手リーダー研究者海外派遣プログラム』審査委員会」にて対象外と判断された経費

※他の競争的資金等で既に支援を受けている場合、本プログラムとの重複受給は認められません。

（例 民間助成金で滞在費の支援がある場合、本プログラムからの支援対象は往復の交通費のみとなります。）

現在の研究テーマ（和文）	〇〇
現在の研究テーマ（英文）	〇〇
審査区分表※	〇〇、△△、■ ■

※科学研究費助成事業（科研費）の「審査区分表」より、該当する小区分を最大3つまで記入してください。

[http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03\\_keikaku/data/h30/h30\\_bepyo2-1.pdf](http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03_keikaku/data/h30/h30_bepyo2-1.pdf)

科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（A）」）応募資格の有無	有 ・ 無
科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（A）」）応募予定の有無	有 ・ 無

（参考）令和3年度「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（A）」）応募資格

①令和3年4月5日現在で「**基盤研究（海外学術調査を除く）**」又は「**若手研究**」に採択されている研究代表者

②令和3年4月1日現在で**45歳以下の者**

※科学研究費助成事業「国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（B）」）の詳細については日本学術振興会のHPをご参照ください。

日本学術振興会HP：[https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35\\_kokusai/01\\_kyoka/index.html](https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/01_kyoka/index.html)

職歴及び研究歴 (大学入学後から現在までの職歴及び研究歴を順に記入してください。) ※各種ライフイベントのため、研究を中断した場合は当該期間を記入の上、理由を記入してください。	
○年○月	東北大学工学研究科卒業
○年○月	東北大学大学院工学研究科博士課程前期修了
○年○月	東北大学 修士(工学) 研究テーマ: ○○○○
○年○月	東北大学大学院工学研究科博士課程後期修了 東北大学 博士(工学) 研究テーマ: ○○○○
○年○月～○年○月	日本学術振興会特別研究員(PD) 受入機関: 東京大学物質材料研究所○○研究室 研究テーマ: ○○
○年○月～	東北大学大学院工学研究科○○専攻 助教 研究テーマ: ○○

現在までの研究内容 (現在まで取り組んできた研究内容について記入してください。)
○○

派遣目的及び派遣先での研究計画

(本プログラムによる派遣目的及び派遣先での研究計画について、現在の研究内容や受入予定の研究者の研究内容等と関連付けながら記入してください。また、帰国後の継続も見据えた交流計画についても記入してください。)

〇〇

本派遣により期待される研究成果

(派遣により期待される研究成果について、帰国後の研究・交流の展望等と関連付けながら記入してください。)

〇〇

これまでに受けた研究費と表彰等

（これまでに受けた研究費（科研費、府省・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。現在受けている研究費も含む。）について、代表的なものの研究種目名、期間、課題名、代表者または分担者の別、研究経費を記入してください。また、主な表彰歴についても記入してください。）

○研究費

若手研究スタートアップ 平成○年～○年 ○○ 代表者 直接経費：○○万円

○表彰

○○財団 平成○年 ○○賞

過去5年間の研究業績

(過去5年間の論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、重要なものを記入してください。

例えば発表論文の場合は、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、頁、発表年について記入してください。)

○論文

...

○講演

...

○特許

...